

覚悟

R5.12.6 発行
校長：種吉 信二

生徒会役員選挙が行われました

12月4日（火）に生徒会役員の改選が行われました。選挙に先立ち応援演説者と立候補者が長崎中をどんな学校にしたいか熱く語る立会演説会が開かれました。どの候補者も真剣に長中の未来を考え意見を発表していました。だれが当選しても生徒が主役の長中生徒会を実現していくことを予感させる素晴らしいものでした。以下にそれぞれの候補者の公約の一部をご紹介します。

【会長候補】

○「長中 more スマイル」

長中をもっともっと笑顔にすることを約束します。

○「他学年との交流で活気のある学校に」

縦わりでの活動を増やして下級生と上級生が話しやすい環境を作ります。

【副会長候補（2年）】

○「他学年との交流の活性化」

月に1回フリーインタラクティブデーといって他学年のフロアに入ることができる日を作ったり、縦割りの掃除やレクリエーションを企画したりします。

○「みんなで Enjoy school」

自分にしかできない個性を活かして一人ひとりの個性があふれる学校にしたいと思います。

○「リスペクト アザース」

この公約を通して他人を尊重する行動や言葉が増えてくれるといいなと思います。

【副会長候補（1年）】

○「小さな気づかいで学校を快く」

この公約を実行するために僕は毎日あいさつ運動で「小さな気づかいを大切に」と呼びかけます。

○「生徒の意見をよく聞く学校」

生徒の悩みや不満を聞く時間を設けたり、紙に書いて意見を募集できる箱を作ったりして悩みや不満を解決します。

○「優しさあふれる中学校」

嬉しかったエピソードや感謝のメッセージを集め校内放送や生徒総会で紹介します。

○「他学年との絆が深い学校にします。」

他学年との交流遊びを昼休みの時間を使って、学期ごとに1回行いたいと思っています。

そうすることによって、活気のある学校になる。

○「絆を深める学校」

生徒集会の最後にみんなで楽しいレクリエーションをします。また、朝に挨拶運動とじゃんけんをすることでみんなが親しくなります。

【書記候補（2年）】

○「温かい優しさのあふれる学校目指します」

生徒会で取り組みたいことの1つとして Good job 箱の設置を取り入れたいと思います。この Good job 箱というのは人の良い行動や感謝の気持ちを書き込み投函する箱になります

○「計画的に行動し充実した学校生活へ」

長中生1人1人が勉強や部活などを両立でき、充実した楽しい学校生活を送れるようにアンケートをとり、みなさんが企画しやすいようなスケジュール帳にしていきます。

【書記候補（1年）】

○「Happy school をあいさつでつくります!!」

学年であいさつした数を競い合うといった楽しい企画をしながら、あいさつをする人が増えることで、Happy school をつくりたいと思います。

○「1人1人が主役になれる学校生活を目指して」

「自分は主役だ」と思える学校にしていきたいです。具体的な案だと、掲示板にホワイトボードを置いてその日の MVP を毎日紹介するというものがあります。

学校保健委員会メディア講演会について

1日のスマホやゲーム機器などのメディアの使用が長時間に及び生活習慣が乱れ、心身の不調を訴える生徒がいます。このような実態を踏まえ、学校保健委員会は12月18日（月）13：45本校体育館でメディア講演会を企画しました。

今回は講師に **KARADA CONDITIONING THANKS 代表 杉野 伸治 氏（理学療法士）**をお招きし、「生活習慣の重要性（ゲーム・スマホ依存）」をテーマに講演をしていただきます。杉野先生は依存症にならないためにどうすればいいか、依存症になったらどのような対応が必要になるかといったことを多くの事例をもとにわかりやすく話してくださいます。県内の多くの中学校で講演の実績があり、どこでも高い評価を得ている先生です。一人でも多くの保護者のご来場をお待ちしています。